



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

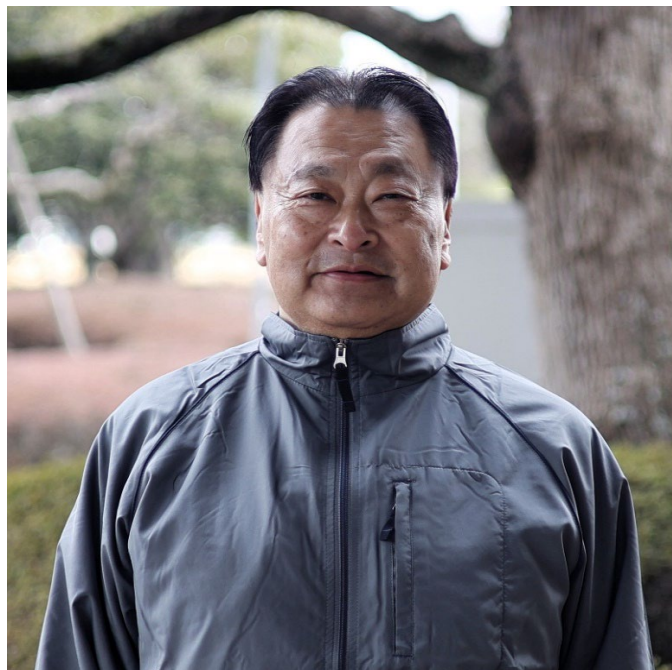
地域人材ネット

資格がない人のための体験ツアー企画・運営ガイド/モビリティマネジメント啓発

齊藤 常治

(さいとう つねはる)

成田空港リトリート 代表



○ 登録者情報

所在地

千葉県成田市

略歴

1961年盛岡市生まれ。大手予備校のeラーニング会社副社長、大手ネット広告子会社の事業本部長を経て、2006年、ITベンチャー「学びing株式会社」を設立し、ベンチャーキャピタルからの投資を受けるが、10年後にプライベートカンパニー化。

2018年、観光業に転換し、ガイドマッチングサービスを活用し、オンライン・オフライン体験ツアーを企画。総レビュー数350件以上の高評価を獲得。『資格がなくても「旅行業」や「観光業」ができる本』などの観光関連書籍を多数執筆し、自治体や観光団体向けにガイド育成や観光ビジネス研修を実施。

2020年より「能代市地域おこし協力隊」として鉄道ツーリズムに挑戦し、五能線乗車記念杉コースターや缶バッジの開発・販売を手掛ける。2023年には秋田県・能代市の推薦を受け「総務省地域力創造アドバイザー」に就任。

2024年10月、「成田空港リトリート」を開業し「成田空港見学ツアー（3ターミナル早回り）」などで、じゃらんで大人気。

現在は、多古町の地域おこし協力隊も兼務し、モビリティ・マネジメントの啓発活動を展開。成田空港と多古町を結ぶ公共交通活用のモデルツアーなどを企画・実施している。

著書・論文等

- ・資格がない人のための体験ツアー企画・運営ガイド(2024年 秀和システム刊)
- ・進化するオンラインツアーと作成技術ポイント: 数十名の貸切顧客をゲットしよう！
- ・観光活性化には交通アクセスコンテンツが重要: 「スラムダンク」聖地巡礼の秋田でおきた事

〇 資格がない人のための体験ツアー企画・運営ガイド/モビリティマネジメント啓発

取組の内容

【資格がない人のための体験ツアー企画・運営ガイド】

地域おこし協力隊・観光協会・DMO担当者や個人の副業など、添乗員に必要な「旅程管理主任者」や旅行会社の開業に必要な「旅行業務取扱管理者」を持たなくても、日本人向けやインバウンド向けの体験ツアーで、やっていいことと悪いこと(旅行業法違反になること/ならないことなど)について、NG例、OK例なども交えながら体系的に説明した本を2024年8月に執筆しました。

この本をテキストにして、ストアカやココナラでのオンライン講義や、自治体、観光関連団体向けのリアル研修なども行ってきました。

【モビリティ・マネジメントの啓発】

鉄道やバスの路線廃止で「乗らないと無くなる！」と呼びかける「脅し型の啓蒙活動」は効果が薄いと感じました。

そこで私は、「乗ってみたいくなる仕掛けづくり」にシフトしました。

実際に乗ってもらう運賃のみの「無料ツアー」(成田空港ミニツアー・鉄道とバスの歴史に触れるツアー他)

旅行セミナーの開催(成田空港LCC活用法・JR乗り放題きっぷの使い方)

シャトルバス内のイベント(バス車内デコレーション)



2024年発刊の書籍をテキストの講座



成田空港でモビリティ・マネジメント啓発活動

実績

【資格がない人のための体験ツアー企画・運営ガイド】

- ・オンライン＆オフライン体験（ツアー）造成数…約20ツアー
- ・育成ガイド数…約100人
- ・研修や講演回数…約50回

【モビリティ・マネジメントの啓発】

- ・2024年8月 成田空港ミニツアー（59名申込み）
- ・2024年10月 バスで行こう！「第14回全国発酵食品サミットinかとり」（9名申込み）
- ・2025年2月 鉄道とバスの歴史に触れるツアー（10名申込み）
- ・2025年3月『ミニ箕づくり』& 匠瑤の植木ガイドと国登録文化財巡り（10名申込み）

工夫した点や苦労した点

【資格がない人のための体験ツアー企画・運営ガイド】

- ・オンライン＆オフライン体験（ツアー）を組み合わせたハイブリット展開の伝授（旅行業法等に触れない体験ツアーの知識）
- ・地域の交通や観光資源にストーリー性・テーマ性を持たせるコンテンツ造成

【モビリティ・マネジメントの啓発】ミニツアーを企画して乗る目的を作ったら、人が集まったんです。みんな決して公共交通機関にお金を使いたくないとか、是が非でも車に乗りたいたいわけじゃないんだと確証が持てました。

ひとことPR

【資格がない人のための体験ツアー企画・運営ガイド】地元の隠れスターガイドを発掘！日本人向けやインバウンド向けオンライン＆オフライン体験ツアーをガイドマッチングで集客

【モビリティ・マネジメントの啓発】そもそも全国どこに住んでいる人でも、自分の町から鉄道やバスが無くなって良いとは思っていないと思います。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
地場産品発掘・販路開拓	○ 中心市街地活性化
6次産業化	空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
○ 経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
地域中核企業等の支援	その他
その他 鉄道ツーリズム	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
○ 地域交通	地球温暖化対策
集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他 モビリティマネジメント啓発	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	○ DMOとの連携
地区防災計画	○ インバウンド対応
BCP	民泊・農泊
避難所運営	○ 地域おこし協力隊の推進
感染症対策	その他
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
滞在・活動の場づくり	起業・事業承継等支援
○ 地域おこし協力隊の推進	空地・空家対策
○ 地域と関係人口の協働	○ 地域おこし協力隊の推進
その他	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	○ 人材研修
働き方改革	ふるさと教育
子どもの貧困対策	地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	○ 地域ブランディング
官民連携(PPP・PFI)	メディア活用策
自治体間連携	効果の把握・評価
住民参加	その他
EBPMに基づく政策立案	
その他	

関連ホームページ

アマゾン著者ページ	https://www.amazon.co.jp/stores/author/B0829JW511
一般社団法人キャリアビジョン協会	https://career-vision.or.jp/20241219-1
秋田経済研究所	https://www.akitakeizai.or.jp/journal/data/202305_kikou_01.pdf

連絡先

メールアドレス	railfanguide〔アットマーク〕gmail.com		
---------	-------------------------------	--	--

※メールを送る際には〔アットマーク〕を『@』に変えてください。